

KATE The 41st ANNUAL CONVENTION in Niigata

関東甲信越英語教育学会 第41回新潟研究大会

関東甲信越英語教育学会会長・新潟研究大会実行委員長 松沢 伸二（新潟大学）

2017年**8月26日（土）・27日（日）**の2日間、新潟県新潟市の**新潟大学**におきまして、関東甲信越英語教育学会第41回研究大会を開催します。小中高の英語教育に関わる全ての方のご参加をお待ちしています。

■期 日：2017（平成29）年8月26日（土）・27日（日）

■会 場：新潟大学教育学部（五十嵐キャンパス）
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

■主 催：関東甲信越英語教育学会 <http://www.kate-j.sakura.ne.jp/>
学会事務局
〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33
千葉大学 教育学部 本田 勝久 研究室内
E-mail : kate2014office@gmail.com

■後 援：新潟県教育委員会（予定）
新潟市教育委員会（予定）
新潟県中学校教育研究会英語部会（予定）
新潟県高等学校教育研究会英語部会（予定）

■本大会に関する問い合わせ先
第41回新潟研究大会事務局
〒950-0806 新潟県新潟市東区海老ヶ瀬471
新潟県立大学 国際地域学部 茅野 潤一郎 研究室内
E-mail : kate2017niigata@gmail.com

KANTOKOSHINETSU ASSOCIATION OF TEACHERS OF ENGLISH
Informative, Innovative, Imaginative, and Interactive

Aug. 26-27, 2017

関東甲信越英語教育学会第41回新潟研究大会プログラム一覧

■プログラムは通し番号で示されています。同じ番号のプログラムは同時進行で開催します。

■展示会場では大会開催期間、協賛企業による展示が随時行われています。

8月26日（土）		
11:30 - 12:30	受付・理事会	
12:30 - 12:50	開会行事	
13:00 - 15:30	1-A 自由研究発表・実践報告（4枠）	1-B ポスター発表
15:30 - 15:50	休憩	
15:50 - 17:30	2 シンポジウム 「外国語教育における『学びに向かう力・人間性等』の指導と評価」	
17:50 - 19:20	3 懇親会	

8月27日（日）		
9:30 - 10:00	受付	
10:00 - 11:10	4-A 自由研究発表・実践報告（2枠）	4-B ポスター発表
11:15 - 11:45	5-A 総会	5-B
11:45 - 12:30	昼食（学会各委員会・事務局合同会議）	学生昼食会（11:20 - 12:30）
12:30 - 13:40	6-A 自由研究発表・実践報告（2枠）	6-B ポスター発表
13:40 - 14:00	休憩	
14:00 - 15:10	7-A 委員会企画（研究推進委員会）「高校生は中学英語をどの程度使いこなせるか」	7-B ワークショップ1（中）「All in English を基本とする授業における教科書本文の理解について」
15:10 - 15:30	休憩	
15:30 - 16:40	8-A ワークショップ2（小）「小学校外国語活動早期化・英語教科化を見据えたフォニックス指導の実践」	8-B ワークショップ3（中高）「ジャンルを活用する英語の授業」
16:40 - 16:50	閉会行事	

大会参加・各種発表・懇親会のお申込方法、他

『発表要綱（冊子版）』は大会当日の受付で直接配付します。冊子は事前の大会参加申込みに合わせて準備しますが、参加を希望する会員はウェブサイトでの大会参加申込みを必ず行ってください。自由研究発表・実践報告・ポスター発表を申し込まれた方も大会参加の手続きが必要となります。なお、これまでの冊子送付に代えて、『発表要綱（PDF版）』を大会前に公開します。公開方法は会員メーリングリスト等でお知らせします。

大会参加

■参加資格：関東甲信越英語教育学会の会員、英語教育に従事する方、英語教育に関心を持っている方
 ■参加費：①関東甲信越英語教育学会会員（2017年度会費を7月31日までに納入してください）は、事前申込1,000円（当日1,500円）です。非学会員は事前申込3,000円（当日3,500円）です。学生は事前申込1,000円（当日1,500円）です（学生の方は受付にて学生証を確認しますので当日ご持参ください）。②郵便局備え付けの郵便振替用紙（青字で「払込取扱票」と印字されたもの）を用いて、口座番号：00180-0-514575 加入者名：関東甲信越英語教育学会 にご入金ください（払込料金をご負担願います。クレジットカードでのご入金はできません。またご入金後の返金は理由の如何を問わずできません）。③振込用紙の半券を領収証とします。別途に学会が発行する領収証が必要な方は、大会当日に受付まで半券をお持ちください。領収証を発行します。④入金状況の確認に時間を要しますので、期限を過ぎてからのご入金はおやめください。万が一期限を過ぎてからご入金された場合は、大会当日に半券を持参ください。半券の確認ができない場合、当日に参加費をお支払いいただく場合がございます。
 ■参加申込：事前のお申込は、7月31日（月）まで受け付けます。お申込は次のウェブサイトで行ってください。
<http://www.kate-j.sakura.ne.jp/conference.html> 当日も参加申込をお受けしますが、『発表要綱（冊子版）』については事前に参加申込みを行っていただいた会員数に合わせて準備しますので、お渡しできない場合があります。また、事前にお申込いただくと、受付手続きもスムーズに済みますので、ぜひ上記の期間中にお手続きの上ご参加いただけますようご協力をお願いします。

自由研究発表・実践報告・ポスター発表

■自由研究発表・実践報告 時間：発表 20分、質疑応答 10分 とします。
 ■ポスター発表：研究または実践の内容を指定スペース（サイズ：175cm×110cm）に貼り出して発表する形式です。

30分～60分間、参加者との質疑応答時間を設けてください。質疑応答の時間帯はプログラムをご確認ください。

■発表資格：2017年5月31日（水）までに2017年度の会費を納入済みの方。共同発表者も同じ。学会の入会手続きは次の学会ウェブサイトで行ってください。<http://www.kate-j.sakura.ne.jp/> 発表数は口頭とポスターを問わず筆頭著者として1件まで、それ以外を含めて最大2件までです。

■研究発表の申込と『発表要綱』の原稿の送付：①自由研究発表・実践報告・ポスター発表の申込は、発表受付期間中（2017年6月1日（木）～6月12日（月））に <http://www.kate-j.sakura.ne.jp/conference.html> で行ってください。また併せて、受付期間中に『発表要綱』の原稿を上記サイトからお送りください（従来の2段階手続きが、本大会より1段階になりましたので、ご注意ください）。②受付期間終了後、5月31日（水）までに会費が納入されていないことが判明した場合、いったん受け付けましたお申込みを取り消させていただきます。十分ご注意ください。③『発表要綱』の原稿を担当で審査し、修正等を依頼する場合には7月10日（月）までにご連絡いたします。④発表日、時間、順番に関しては、学会担当にご一任ください。

懇親会

■日時：2017年8月26日（土）17:50～19:20 ■場所：五十嵐キャンパス内 第1学生食堂
■参加費：4,000円 ■参加申込：大会参加申込と同時に大会ウェブサイトでご予約ください。代金は大会参加費と合わせて、郵便振替用紙にて関東甲信越英語教育学会の上記（p. 2）の口座にご入金願います。ご入金後の返金は、理由の如何を問わずできません。

シンポジウム

■日時：2017年8月26日（土）15:50～17:30 ■場所：大講義室
■テーマ：「外国語教育における『学びに向かう力・人間性等』の指導と評価」
■シンポジスト兼コーディネーター：峯島道夫（新潟医療福祉大学） シンポジスト：三浦孝（前静岡大学）、松沢伸二（新潟大学）
■次期学習指導要領で示された「学びに向かう力・人間性等を涵養すること」という目標は、学校外国語教育では何を意味し、その指導と評価はどうあるべきなのか。それぞれの実践をもとに考察を加え、予測困難な社会において学習者一人ひとりが幸福な人生を生きるために外国語（英語）教育は何ができるかを全体で考える機会としたい。

総会

■日時：2017年8月27日（日）11:15～11:45 ■場所：大講義室
関東甲信越英語教育学会の事業報告、今後の事業方針、人事、決算・予算などを議決します。会員の方は万障お繰り合わせの上、ご出席ください。

委員会企画（研究推進委員会）

■日時：2017年8月27日（日）14:00～15:10 ■場所：105講義室
■テーマ：「高校生は中学英語をどの程度使いこなせるか」
■コーディネーター：研究推進委員会
■2016年に日本人の高校生を対象に実施したミニリサーチの内容と結果をご報告します。中学英語は果たして簡単なのか？ 定着しているかどうかを調べる方法は？ 定着させるための授業のアイデアは？ などについて、リサーチの結果を踏まえながら、みんなで考えたいと思います。

ワークショップ1（中学校）

■日時：2017年8月27日（日）14:00～15:10 ■場所：204講義室
■テーマ：「All in English を基本とする授業における教科書本文の理解について」
■コーディネーター：大場浩正・長谷川佑介（上越教育大学） ■発表者：水谷桂介（上越市立城北中学校）
■All in Englishでの授業を基本とすることが求められている。中学校の英語授業の場面で、教科書本文の内容を教えるとき、何をもちて生徒が教科書本文を理解したといえるのか。どうすれば生徒自身の力で英文を読み解く力が付くのかを考える。また、英語リーディング授業での内容理解までのアプローチを探る。

ワークショップ2（小学校）

■日時：2017年8月27日（日）15:30～16:40 ■場所：105講義室
■テーマ：「小学校外国語活動早期化・英語教科化を見据えたフォニックス指導の実践」
■コーディネーター：加藤茂夫（新潟大学） ■発表者：山野有紀（宇都宮大学）、入山満恵子（新潟大学）、鈴木久子（日光市教育委員会）、北村陽子（南魚沼市ALT）
■英語学習入門期における音声と文字の関連付けの指導は、次期学習指導要領の英語教科化へ向けた最重要課題の一つです。本ワークショップでは、多感覚シンセティック・フォニックス（ジョリー・フォニックス）の指導を取り入れた栃木県日光市、新潟県南魚沼市における取り組みを指導実演を含めて紹介し、導入可能性について検討します。

ワークショップ3（中学校・高等学校）

■日時：2017年8月27日（日）15:30～16:40 ■場所：204講義室
■テーマ：「ジャンルを活用する英語の授業」

■コーディネーター：今井理恵（新潟医療福祉大学） ■発表者：本多東子（新潟県立加茂農林高等学校），安宅いずみ（新潟市立鳥屋野中学校），山口麻子（新潟市立白根北中学校）

■「ジャンル準拠指導と評価」をご存知ですか。中学校，高校での実践を踏まえ，ジャンルを活用した英語授業の取り組み方をご紹介します。さらに，「ジャンル準拠指導と評価」を可能にする単元指導の組み立てやパフォーマンス課題とその評価基準の作成を通して，生徒も教師もワクワクする英語の授業作りをご提案します。

宿泊案内

五十嵐キャンパス付近には宿泊施設はほとんどありません。JR 新潟駅周辺にホテルが多数ありますので，各自でお申込ください（学会による宿泊手配は行っておりません）。

会場での昼食

昼食の販売はありません。土・日曜日のため学内売店は休業しています。会場付近にコンビニがございますが，昼食のご持参をお勧めします。

託児所開設について（お詫び）

キャンパス付近での託児所の手配が難しいため，今回の新潟研究大会では大会期間中の託児所開設を見送らせていただくこととなりました。ご不自由をおかけしますが，ご容赦くださいますようお願いいたします。

新潟大学へのアクセス

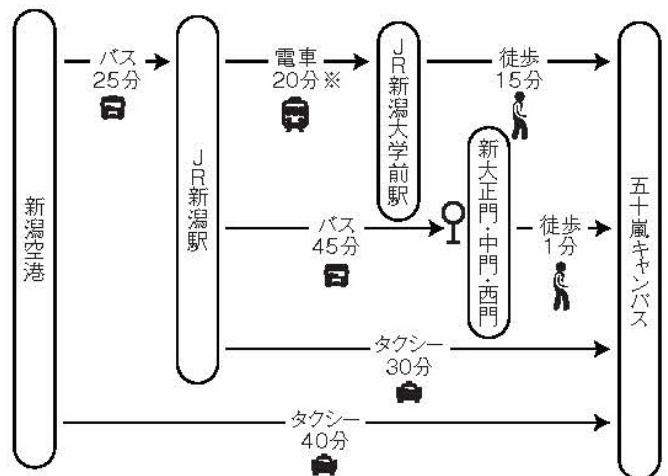
新潟大学五十嵐キャンパスの最寄り駅はJR 新潟大学前駅です（新潟駅からJR 各駅停車で20分）。（※タクシーご利用の場合は，一駅先のJR 内野駅で下車して光タクシー（025-262-5141）等に乗ります）。

バスをご利用の場合は，新潟駅万代ロバスターミナル乗り場5番線より西小針線（「新大西門」行または「内野営業所」行）乗車→「新大西門」（約45分）下車後，教育学部B棟の受付まで徒歩約5分）です。

お車でお越しの方は，学内駐車場をご利用いただけます（大会サイト他でご確認願います）。

アクセス情報：

<http://www.niigata-u.ac.jp/university/access/ikarashi/>



キャンパスマップ（五十嵐キャンパス）

